平成22年1月～令和2年12月の間に

当センター病院

「リハビリテーション部ロービジョン訓練」を

初診で受診された0歳から18歳の方へ

～臨床データ等の研究利用に対する拒否機会について

(オプトアウト)～

研究課題名　：国立障害者リハビリテーションセンター病院における

小児のロービジョンケア

－受診時年齢による必要とされるケア内容および

その特徴について－

研究対象期間：平成22年1月～令和2年12月

研究費：センター運営費

１　試料・情報の利用目的及び利用方法

何らかの見えにくさをお持ちの方に対するサポートである「ロービジョンケア」を実践できる一般の眼科医療機関は未だに少ない現状があります。国立障害者リハビリテーションセンター病院眼科・ロービジョンクリニックを受診された小児（0歳から18歳、以下同様）

に対し、いつ（年齢や時期）、どのようなケアが必要であったか、その内容等について、受診された診療録に記録されたデータから解析し、そのケアのポイントを論文にまとめ発表することで、眼科における小児に対するロービジョンケアの一助にしたいと考えています。

２　利用する試料・情報の項目

試料：なし

情報：国立障害者リハビリテーションセンター病院外来受診に関する記録、リハビリテーション部ロービジョン訓練における

ロービジョンケアに関する記録

３　試料・情報を利用する者の範囲（共同研究施設等）

・国立障害者リハビリテーションセンター

（情報は匿名化され、個人を特定できない情報として利用

されます。）

４　試料・情報の管理について責任を有する者（研究責任者）

　　　国立障害者リハビリテーションセンター病院

リハビリテーション部　視能訓練士長　三輪まり枝

（※ 令和4年4月以降

国立障害者リハビリテーションセンター病院

第二診療部　第二診療部長　清水　朋美）

５　試料・情報の利用の拒否について

本件に関し、「２利用する試料・情報の項目」に記載した情報の論文等への利用を拒否することができます。それにより受診者が診療・訓練等に不利益を受けることはありません。

情報の利用を拒否される場合、受診者本人が現在16歳未満の場合はその保護者が、現在16歳以上20歳未満の場合は本人又は保護者が、現在20歳以上の場合は本人が、下記問い合わせ先までご連絡ください。

なお、当論文等は令和4年7月に投稿(又は発表)予定で、投稿日(又は発表日)以降は利用の拒否の連絡をいただいても、論文等の対象データから削除できませんのでご了承ください。

６　試料・情報の利用の拒否についての連絡及び問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター病院

リハビリテーション部ロービジョン訓練　三輪まり枝

TEL：04-2995-3100（内線 7130）

Eメール：miwa-marie@rehab.go.jp

（※ 令和4年4月以降　問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター病院

第二診療部　第二診療部長　清水　朋美

TEL：04-2995-3100（内線 7106）

Eメール：shimizu-tomomi.rb9@mhlw.go.jp ）

７　個人情報の取扱いに関する疑義・苦情等の問い合わせ先国立障害者リハビリテーションセンター

企画･情報部企画課長　佐藤　美雄

〒359－8555 埼玉県所沢市並木４－１

TEL：04-2995-3100（内線 2140）、FAX：04-2995-3661

E メール：kikakurinnri@mhlw.go.jp

※上記メールアドレスへの問い合わせ以外の目的の特定電子メールの送信を拒否いたします。